

hap·py

go

luck·y

【ハッピー・ゴー・ラッキー】

形 〈人の行動が〉のんきな、気楽な。

名 10代におくるブックガイド。

はぴ **33** 号

2016年7月発行

【編集】はぴ編集委員会

【発行】さいたま市立中央図書館

浦和区東高砂町 11-1

TEL 048-871-2100

FAX 048-884-5500

<http://www.lib.city.saitama.jp/>

QR コード



チャレンジ
ブック読み

『エンデュアランス号大漂流』

エリザベス・コーディー・キメル 作
千葉 茂樹 訳 あすなろ書房 2000 年



1914年、世界初の南極大陸横断を目指して南極圏に乗り込んだシャクルトン隊は、南半球が夏であったにもかかわらず、巨大な流氷の中に閉じ込められてしまう。翌年9月、南極が春を迎えても氷は緩まず、ついに一行はエンデュアランス号を捨てる決断を下す。新しい目標は、全員の生還。3隻の救命ボートを頼りに、28人の男たちの2年に渡る戦いが始まった。

極限の環境にあっても、ユーモアと希望を保ち続けたシャクルトンたちの記録は、今も人々に勇気を与えている。

『ボックス！』

百田 尚樹 作 太田出版 2008 年



大阪の恵美須高校1年、運動は苦手だが勉強は得意な特進クラスの木樽。ある日、同じクラスの女子と出かけた先で不良たちに絡まれ殴られてしまう。「カブちゃんなら、きっと戦ったはずや！」無抵抗だった自分への怒りと恥ずかしさを感じながら思い浮かべたのは、幼なじみの天才ボクサー 鎬矢。そして翌日、彼のいるボクシング部への入部を決意する。

高校3年間で八冠を目指す鎬矢は永久の憧れ。いつか試合で戦いたいと願って日々努力する木樽。2人のグローブが交差する日は来るのか？

『小説の書きかた』

須藤 靖貴 作 講談社 2015 年



狙うは新人賞！

2年生4人きりの高校文芸部で、女子3人が300枚の小説をリレー方式で書くことになった。学園祭までに書き上げて、創作過程を展示するのだ。しかし、最近までサッカーに明け暮れていた新人部員キミコはなかなか書き出せない。

「アイボ」、「コンカツ」、「ストップ&ゴー」、そして「シルコジオ」。編集役の男子部員大造や、妙に料理のうまい小説家トドヤんから教わる独特のテクニックに助けられ、キミコたちは筆を進めていく。はたして小説は完成するのか？

『義足ランナー 義肢装具士の奇跡の挑戦』

佐藤 次郎 作 東京書籍 2013 年

「義足だって走れるはずだ」。義肢装具士として働く臼井二美男は強く思った。義足で走るなど考えられなかった90年代。きっかけは、見たこともない足部を装着して走る義足者の映像だった。海外の新しい技術との出会いが臼井をかりたてた。

自分の技術を磨きつつ、終業後には練習に付き添い、義足の微調整を繰り返す。そんな中、ついにパラリンピックに出場する選手も現れた。走る喜びを知った彼らと臼井の挑戦は、今もなお続いている。



女子の将来が親に決められていた18世紀のウィーン。メスメル博士の屋敷で父親と暮らすマリーは、修道女見習い。看護を勉強中だけど、なによりも植物が好きだから、本当は父親と同じ庭師になりたい！

バラ、ラベンダー、ナデシコ…。メスメル博士から庭の一部を任されたマリーは、父親に内緒で色とりどりの花を植え、世話を始める。斬新だとほめる人が現れても、庭を見た父親は怒り、認めてくれない。やがて、修道院に入る日が迫ってきて…。



『庭師の娘』

ジークリート・ラウベ 作 若松 宣子 訳 岩波書店 2013 年

『世にも奇妙なマラソン大会』

高野 秀行 作 本の雑誌社 2011 年

40代の辺境愛好家である著者が、深夜に偶然見つけたサハラ・マラソン。モロッコが占領し続けている自称独立国家・西サハラの難民キャンプで開催され、サハラ砂漠を走るという。すでに約2週間前。問い合わせしてみると、参加があっさり認められてしまった。

でも、今まで最も長く走ったのは15キロ。超初心者、しかも大会史上初のアジア人としてレースに挑む。ラクダを眺め、熱中症になりかけ、両足が上から下まで痙攣し…。はたして完走できるのか？



ほんの ひととき。



『栄光への大飛行』
アリス&マーティン
・プロヴェンセン 作
いまえ 祥智 訳
BL出版 2009年

ある者は自らの脚でプロペラを回し、
空を飛ばうと考えた。

はるか昔から、人類は空へ挑み続けてきた。

(「トリガール!」P21)

神に逆らう挑戦の軌跡を、
あなたにお届けします。

ある者はペンギンに
空を飛ばせようと考えた。

ある者は空を飛んで
海峡を越えようと考えた。



『空の飛びかた』
ゼバスティアン・メッセンモーザー 作
関口 裕昭 訳
光村教育図書 2009年



『トリガール!』
なかむら こう 作
角川文庫 2014年

今回紹介したのは様々な形の『チャレンジ』。
どんな挑戦でも、本人はいたって真剣で、自分を貫く。
その勇気のカケラを一粒受け取って『チャレンジ』しませんか?

次回
予告

はぴ34号(10月発行)のテーマは

芸術

「第3回 ビブリオバトル はぴの陣」7月29日開催!

詳しくはチラシまたは図書館ホームページで!

このブックガイドは2,000部作成し、1部あたりの作成費用は3円(概算)です。